

世界の名画を厳選しTシャツにした 「Mac~Art Museum」へようこそ

この度、株式会社マックハウス(本社:東京都杉並区/代表取締役社長:白土 孝)は、新プライベートブランド「Mac~Art Museum」を発売いたします。

「アートの世界を身近に」をテーマに、誰もが知っている世界の名画から厳選し、Tシャツにしました。第一弾は、「フィンセント・ウィレム・ファン・ゴッホ(Vincent Willem Van Gogh)」と「ピート・モンドリアン(Piet Mondrian)」の代表作ともいえる作品の中からセクション。

「フィンセント・ウィレム・ファン・ゴッホ」は、「ひまわり」や「フェルト帽をかぶった自画像」など5作品。

「ピート・モンドリアン」は、黒い上下左右の直線と、その線に囲まれた様々な大きさの四角形の色面から構成された「黄、青、赤のコンポジション」など3作品が登場。

作品の世界観を、そのままシンプルなホワイトTシャツに載せて表現しました。時代を超えて、なお輝きを放つ巨匠のデザインは、デニムと合わせればそれだけで様になります。

思わずコレクションにしたくなる「Mac~Art Museum」。今後ご期待ください。



ようこそ、「Mac~Art Museum」へ
世界の名画から、厳選しTシャツにしました。
見るだけでなく、着てアートを堪能してください。
第一弾は、「フィンセント・ウィレム・ファン・ゴッホ」と「ピート・モンドリアン」の作品。
世界の名画をお楽しみください。

Vincent Willem van Gogh

フィンセント・ウィレム・ファン・ゴッホ

1853 - 1890

オランダ南部のズンデルトで牧師の家に生まれた。

感情の率直な表現、大胆な色使いで知られ、ポスト印象派を代表する画家である。フォーヴィスムやドイツ表現主義など、20世紀の美術にも大きな影響を及ぼした。南フランスのアルルに移り、「ひまわり」や「夜のカフェテラス」などの名作を次々に生み出した。耳切り事件の不幸な結末に終わったポール・ゴーギャンとの共同生活、医療所に移住を経て、ピストル自殺をはかり2日後に死んだ。



ひまわり

【所蔵先】

ノイエ・ピナコテーク

この「12本のひまわり」は、アルル時代の「ひまわり」の中で三番目に描かれたものである。

12本のひまわりは、それぞれ状態が異なっており、熟していないものや、花開いているもの、開き切っているものから朽ちているものまで様々である。一つの花壇の中で、一生が描かれているのである。

Photo AMF / DNPartcom / © bpk / Bayerische Staatsgemäldesammlungen



糸杉のある麦畑

【所蔵先】

ロンドン・ナショナル・ギャラリー

ゴッホは1889年5月から1890年5月まで自発的にサン・ポール・ド・モーゾール精神病院に入院しており、その入院時に制作された麦畑シリーズの中のひとつである。明るい色調の金色に輝く麦畑と、青々とした草木や空、躍動感溢れる雲とプロバンスの糸杉を描き切ったこの作品は、ゴッホ自身の中でも評価が高いとされている。

© The National Gallery, London / distributed by AMF - DNPartcom



糸杉と星の見える道

【所蔵先】

クレラー=ミュラー国立美術館

精神の発作に悩まされたゴッホが自発的に入院していたサン・ポール・ド・モーゾール病院療養中に制作された作品のひとつで、当時「糸杉」に心をかかれていたゴッホが好んで描いた題材である。
全体的に方向性の定まらない、揺らぎ渦巻いたタッチはゴッホ自身の不安定な精神状態が垣間見える。

Photo: Bridgeman Images / DNPpartcom



星降る夜、アルル

【所蔵先】

オルセー美術館

ゴッホ作品の中でも、より繊細な情緒溢れた絵画である。手前右下に描かれた二人の恋人が詩的な雰囲気を感じさせる。夜空、川面、川岸と異なる方向のタッチを使い分けることにより、少ない色味の中に豊かな奥行きのある星降る夜の情景を、きわめて美しく描いている。

Photo © RMN-Grand Palais (musée d'Orsay) / Hervé Lewandowski/distributed by AMF-DNPpartcom



フェルト帽をかぶった自画像

【所蔵先】

ファン・ゴッホ美術館

後期印象派を代表する画家のひとりであるゴッホは、描画の練習として、自身をモデルにして描くことが多く、この作品もそれらの一つである。
ゴッホ独特の点描画法を秩序的に配置、線描も加えることにより独特の印象を醸し出す。実験的且つ代表的な自画像である。

Photo: Bridgeman Images / DNPpartcom

Piet Mondrian

ピート・モンドリアン

1872 - 1944

19世紀末-20世紀のオランダ出身の画家。ワシリー・カンディンスキー、カジミール・マレーヴィチらと並び、本格的な抽象絵画を描いた最初期の画家とされる。初期には風景、樹木などを描いていたが、やがて完全な抽象へ移行する。

ニューヨーク近代美術館に購入されるなど、作品に対する評価も高まりはじめるが、作品に満足することなく、目指す絵画を創り上げるために試行錯誤を続けていた。



黄、青、赤のコンポジション

【所蔵先】

テートギャラリー、ロンドン

ピート・モンドリアンは抽象絵画を追求した画家である。一定の法則（垂直及び水平線、三原色と無彩色）からなる純粋な造形表現を構築した。
格子状に交差する線と色彩で見事なバランスを保持。また、黒線と青線を交差させるなどアクセント及び遊びの要素も注入している作品である。

© Tate, London, 2016 / DNPpartcom



線の対立、赤と黄色

【所蔵先】

フィラデルフィア美術館

1937年にピート・モンドリアンによって制作されたこの作品は、1920年頃からみられてきたグリッド手法がたどりついた洗練された構成のひとつである。
縦横の黒線の、上部と下部で密集度合いを変えたり、色彩部分と無彩色部分を左右で分けることによる「重み」の変化で動きが感じられる作品となっている。

The Philadelphia Museum of Art / Art Resource, NY / DNPpartcom



ニューヨークシティ

【所蔵先】

ポンピドゥー・センター

1940年、戦火から逃れニューヨークに暮らし始めたモンドリアンは、常に抽象絵画の進化を求め、多用していた黒線を黄色に変化させることにより、従来よりも明るいポップな画面構成に成功した。
大都会の新しい環境が抽象絵画の追求に拍車をかける。「ニューヨークシティ」はその代表作のひとつである。

Photo © Centre Pompidou, MNAM-CCI, Dist. RMN-Grand Palais / Philippe Miget / distributed by AMF-DNPpartcom

- 商品名:「Mac~Art Museum (マック アートミュージアム)」
 - 販売日:2017年4月7日発売予定
 - 商品展開:メンズ半袖Tシャツ (S・M・L・XL)¥1,490円+税
 - 販売店舗:マックハウス、マックハウス スーパーストア、マックハウス スーパーストアフューチャーなど、全国約431店舗及び当社ECサイト(<http://store.mac-house.co.jp>)
- ※一部、取り扱いのない店舗がございます。

<報道各位のお問い合わせ先>

株式会社マックハウス マーケティング室:黒須 TEL:03-3316-1911

<株式会社マックハウス 会社概要>

社名 株式会社 マックハウス(東証JASDAQ 証券コード:7603) (<http://www.mac-house.co.jp/>)
代表者 白土 孝
所在地 東京都杉並区梅里一丁目7番7号 新高円寺ツインビル6F
設立 平成 2年 6月 1日
資本金 1,617,850,000 円
従業員 320名(平成28年2月末日現在)
事業内容 カジュアル衣料を主とする小売業で、チェーンストア形態により全国展開
店舗数 431店舗(平成29年3月末日現在)
関連会社 株式会社チヨダ チヨダ物産株式会社 株式会社アイウォーク